

7月臨時議会の概要

新型コロナウイルス感染症対策を中心とした 令和3年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)など2議案を可決

7月臨時議会を、7月15日に開催しました。まず、市長から「令和3年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)」など2件の議案が提出され、提案説明の後、提出議案に対する質疑を行い、委員会に付託し、議案の審査を行いました。

その後、本会議を再開し、付託議案について各委員長から審査結果の報告がありました。

続いて、1名の議員が討論を行い、採決の結果、議案2件はいずれも可決しました。

最後に、8月19日までを休会とすることを決定し、散会しました。

新型コロナウイルス対策補正予算総額 3億5,106万6千円



感染拡大防止策	21予算事業	1億4,728万8千円
市管理施設における環境整備		4,256万5千円
外国人市民に対する情報提供		272万3千円
地域医療提供体制の確保支援		9,900万円
モータースポーツイベント等での感染拡大防止		300万円
生活支援策	3予算事業	762万8千円
女性の貧困等に対する支援		135万5千円
高齢者のフレイル予防		627万3千円
経済対策	4予算事業	1億9,255万円
地域資源等を扱う市内事業者・生産者の支援		6,555万円
事業継続サポート給付金事業		1億2,700万円
緊急雇用対策	1予算事業	360万円
緊急雇用対策事業		360万円

7月臨時議会で可決した新型コロナウイルス感染症対策補正予算

各委員会での主な議案審査状況

予算決算委員会

予算の審査は、総務、文教環境、地域福祉、産業建設の各分科会に分かれ、詳細な審査を行いました。その後、予算決算委員会の全体会においては、各分科会から審査の経過と結果の報告を受け、審査を行いました。

文教環境分科会

議案第43号 令和3年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)

モータースポーツイベント時などに環境配慮型のカトラリーを配布

○地球温暖化防止対策費／地球温暖化防止啓発事業費 300万円

(概要) 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らすことを目的に、モータースポーツイベント時などに環境配慮型のカトラリー(木製のフォークやスプーンなど)を個包装にして無償配布する。また、集客力の高いイベント時に環境に配慮した製品を配布することで、本市のワンウェイ(使い捨て)プラスチック削減対策を国内外にアピールするとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少した事業者を支援するもの。

質疑 環境配慮型カトラリーの種類、購入先および購入数はどうなっているのか。

答弁 環境配慮型カトラリーの種類は、フォーク、スプーン、フォークスプーン、ナイフ、マドラスプーンの5種類で、市内業者から各種5万個ずつを購入し、配布する予定である。



環境配慮型カトラリー